

●汎用スキャンツール普及検討会の報告書が発表されました。

2010年7月から3回に渡って開催された国土交通省・汎用スキャンツール普及検討会の報告書が2011年4月に発表されました。



報告書によると、標準仕様となる内容は図の通りです。それぞれ基本機能・拡張機能を有する2つのタイプに絞られたようです。

LOSSO-9は、基本性能である読取・消去とJ-OBD IIのコード読取は対応済み。今後は作業サポート機能と拡張機能への対応をどのように行っていくか？が課題となります。引き続き国の動向をウォッチしていきます。

今後の普及策としては、整備主任者研修におけるスキャンツール研修の実施や整備事業場の技術認定制度の創設、などが挙げられています。

いずれにしても自動車メーカーからの適切な情報公開が無ければ汎用スキャンツール標準仕様に準じたツール製作は不可能になってきそうな感じです。

国としてもっと自動車メーカーへの働きかけを行って欲しいと思います。

■報告書は下記のホームページからダウンロードできます。
(全60ページからなる大作ですが45~47ページだけ読めばOKです)

http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_fr9_000005.html

●ユーザー専用ホームページには情報いっぱい！

最新のメーカー別車種対応表、収益アップツール、アップデート履歴などの情報をユーザーだけに公開しています。ぜひアクセスしてみてください。

<http://www.losso-9.com> ※トップページ下部にメンバーページの入り口があります。

ユーザー専用ホームページへ入るにはIDとパスワードが必要です。

ID・パスがご不明な方はロータス九州支店へお問合せ下さい。

LOSSO-9に関するお問合せは、製造元・株式会社エムログ 03-5419-7361 へ。